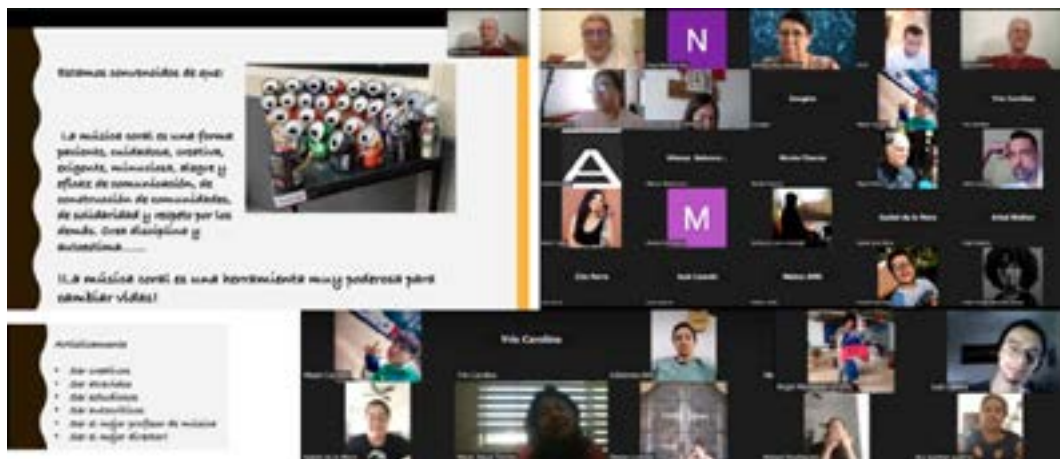


IFCM Eニュース2023年11月号

ラテン・アメリカの指揮者のカフェ

2023年10月29日、指揮者のカフェ、“パノラマ・アクチュアル・デ・ラ・ムシカ・コラル”(合唱音楽の現況)が、ラテン・アメリカ地域の全会員、および、非会員を対象に開かれました。音頭を取ったのは、ベネズエラのIFCM会員、アンヘル・マルチネス・レイ。彼はこのZoom会合の司会も務めました。ラテン・アメリカの14の国から、合唱指揮者やその他の合唱愛好家47名の参加を得て、この会合は、未来のためにつながり、交流し、計画を立てる、素晴らしい機会となりました。



世界合唱の日——今年は12月10日です!

世界合唱の日はなぜ設けられたのですか? 世界合唱の日はいつでしょうか? 今年の世界合唱の日のテーマは? 世界合唱の日の声明は? 合唱団で歌うというかたちで世界合唱の日を祝うことができませんが、それでも参加する方法はありますか? 世界合唱



の日にイベントを登録する方法は？ 開催日が12月の第2日曜日でないイベントでも、登録することはできますか？ こちらの動画では、こういった質問のすべてにお答えしています。

<https://www.ifcm.net/projects/world-choral-day>

<https://www.facebook.com/worldchoralday>

[このフォームから登録してください](#)

IFCM合唱作曲コンクールに、作曲界が大きく反応

今回のIFCM合唱作曲コンクールには、世界中から大変な数の作品が寄せられました。応募総数は100作、“混声合唱曲”部門が76作、“世界合唱の日”部門が24作です。世界のさまざまな地域から応募があったことは、合唱音楽業界の多様性を表しています。そして当コンクールはこれまでも常に、世界の作曲家たちにその才能を披露する場を提供してきました。

審査員たちはすでに応募作品を聴きはじめており、11月に各自の評点を持ち寄って、最優秀作品を決定することになっています。優勝者は11月末までに発表されます。当コンクールが合唱業界に興奮と期待を呼び起こしたことは、疑いの余地がありません。

IFCM合唱作曲コンクールは、その人気の高まりとともに、世界中の合唱作曲家の芸術的才能と創造性に対する保証でありつづけています。それは、合唱音楽業界全体の成長を促し、才能ある新進作曲家たちを引き立てる場なのです。



アジア太平洋地域の若い歌手募集！ アジア・パシフィック・ユース・クワイア2024

次回のアジア・パシフィック・ユース・クワイアのセッションは、2024年7月14日～20日に、韓国のテグにて実施されます。セッションの指導を務めるのは――

- ・ 音楽監督：韓国国際合唱連盟会長、テグ芸術大学前学長、**ジェイコブ・ヤンモク・チャン**（韓国）
- ・ 客員指揮者：合唱指揮者、カウンターテナー、フィリピン・マドリガル・シンガーズ指揮者、**マルク・アントニー・カルピオ**

参加条件

- ・ 英語力が必要です。すべての場面において使用言語は英語です。
- ・ 宿泊場所、食事、必要なものは主催団体が提供いたします。
- ・ 以下にかかる費用は、参加者ご自身のご負担となります――
 - ・ ご自身の国から開催地（韓国、テグ）までの往復の旅費
 - ・ ビザ等、公的に求められる書類
 - ・ 個人的出費

応募方法、および、アジア太平洋地域の各国内の連絡先は、こちらでご確認いただけます。[HERE](#)

応募締め切りは2023年12月15日です。エクセル、または、PDF



APYC 2023, concert at the Blue Mansion, George Town Malaysia, cond. Tracy Wong

の応募フォーム([application form in Excel](#)、[application form in PDF](#))、および、オーディション用の楽譜([the prepared score for the audition](#))をダウンロードしてお使いください。

マリア・ギナンドが名誉博士に

2023年10月31日、IFCM副会長マリア・ギナンドが、ベネズエラ合唱音楽の発展への格別な貢献とそのたゆみない教育活動によって、カラカス・メトロポリタン大学から名誉博士号を授与されました。これは当然の評価です！ おめでとう、マリア！



El Consejo Superior y el Equipo Rectoral de la Universidad Metropolitana tienen el honor de invitarle al solemne acto de conferimiento del

DOCTORADO
HONORIS CAUSA
MARIA GUINAND

モーツァルト、ブルックナーに出会う——死と復活 2024年10月17日～20日、オーストリア、ウィーン

モーツァルトの「レクイエム」は合唱曲の傑作です。この作品は、モーツァルトの才能を反映する、深みのある、忘れがたい美しさによって、よく知られています。

コンサーツ・オーストリア([Concerts-Austria](#))は、モーツァルトの「レクイエム」をテーマとするユニークなイベントへの参加者を募集しています。開催期間は、2024年10月17日～20日。参加者は世界各地から集まり、クリストフ・エーレンフェルナー(Christoph Ehrenfellner)の指揮のもとで練習します。コンサートは、10月19日に、かの有名な聖チャールズ教会(カールス教会)にて催されます。ウィーンで実施されるこのすばらしいイベントには、合唱団でも、個人でも参加できます。

IFCMeNEWS



Other languages

こちらで詳細をお確かめのうえ、お申し込みください。<https://www.concerts-austria.com/mozart-requiem>

ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。